

エネルギー消費・コスト削減 提案書

「次の一手は必要ありませんか？」



Winner's & Company

2017.3.7

顧客企業が直面している環境対応

地球温暖化の主要因は、人間の産業・消費活動に伴って排出される温室効果ガスが90%を占めると、気候変動に関する政府間パネル（IPCC:2004）が報告。

持続可能な開発目標（SDGs2030）が採択され、気候変動と環境保護の必要性が高まり、再生可能エネルギーへの投資拡大がさらに求められる。国連総会（UNGA:2015）。

顧客企業の環境対応の原初としては、現在の経済活動を維持しつつ、エネルギー消費の削減、エネルギーコストの削減を行うことが一般化している。

今回、ご提案したい環境対応

エネルギー消費の削減 (節電・節ガス・節水)

高揚力 の活用 ⇒ **環境負荷低減コンサルティング**

組織力 の活用 ⇒ **環境マネジメントの導入** (国際標準化)

〉 構築支援

エネルギーコストの削減 (節コス・省エネ)

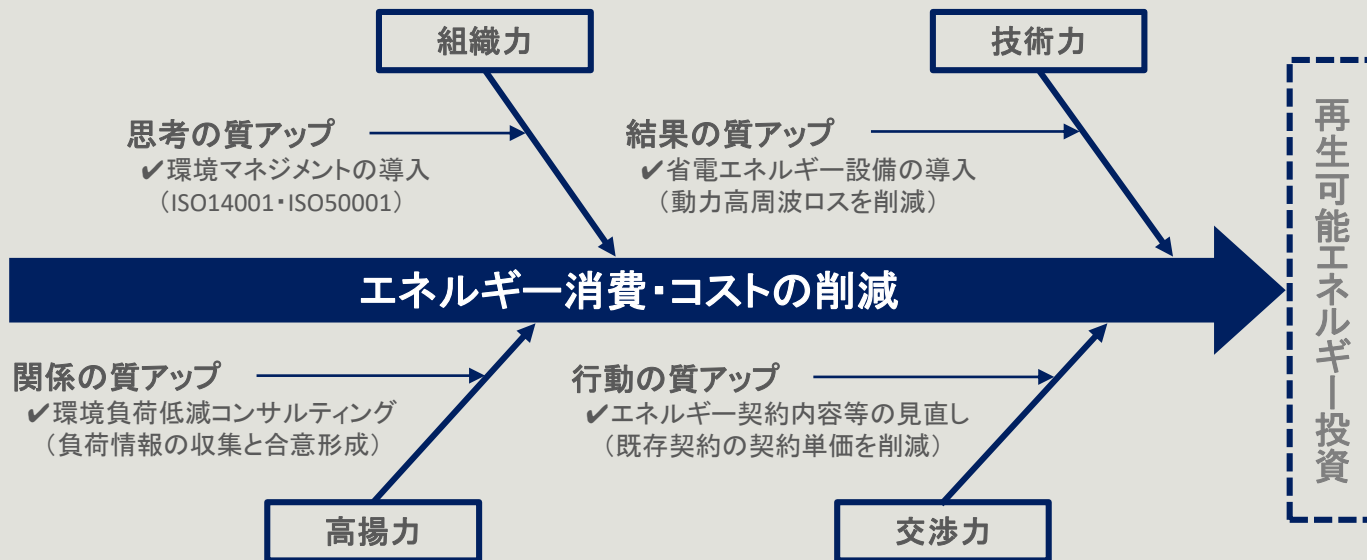
交渉力 の活用 ⇒ **エネルギー契約内容等の見直し**

技術力 の活用 ⇒ **省電エネルギー設備の導入**

〉 運用支援

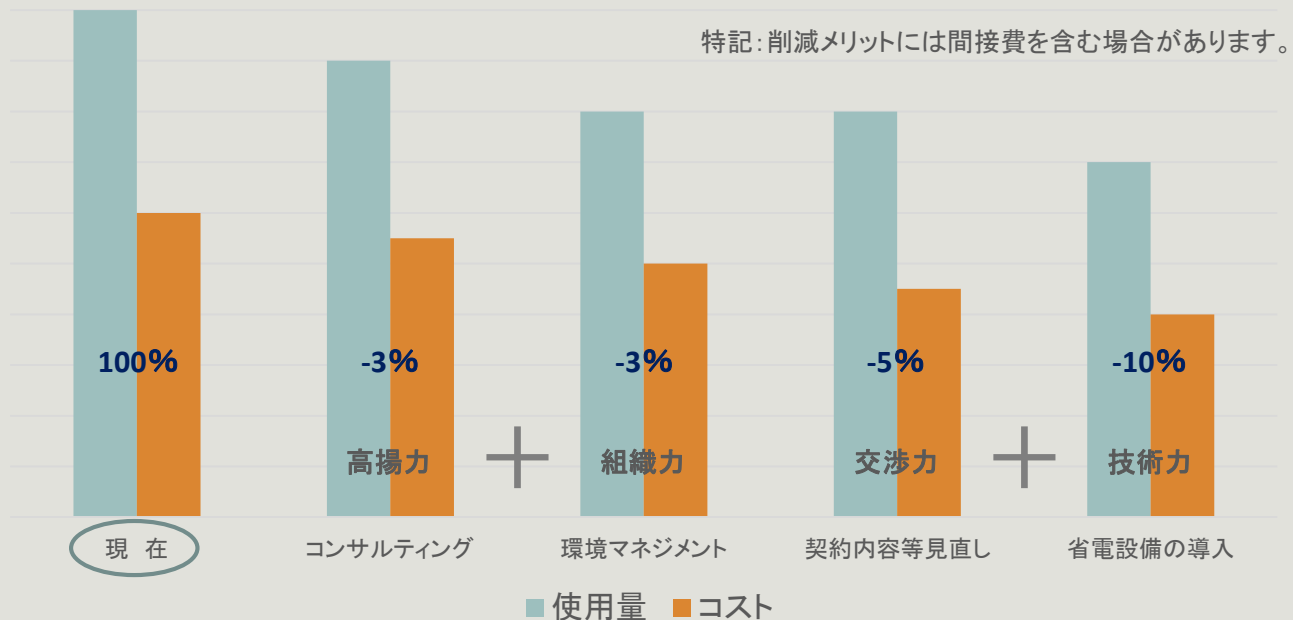
環境対応の指向性

高揚力 + 組織力 の活用 ⇒ 源流(上流)の環境対応を指向
交渉力 + 技術力 の活用 ⇒ 潮流(下流)の環境対応を指向



環境対応導入のメリット(実績)

高揚力 + 組織力 の活用 ⇒ 削減メリット 3%~ 6%
交渉力 + 技術力 の活用 ⇒ 削減メリット 5%~15%



補足

■**環境負荷低減コンサルティング**は、さまざまなGHG排出量(スコープ1・2・3)に関する情報を収集し、実現可能な削減目標・KPI設定、組織の合意形成等を支援します。

■**環境マネジメントの導入**は、集合知を組織力として発揮することを第一目的と捉えています。第三者認証に限らず、自主運用による構築も支援します。

■**エネルギー契約内容等の見直し**は、既存契約の診断が基本で、競争要因や非公開メニュー情報などを最大限活用しながら交渉までを支援します。

■**省電エネルギー設備の導入**は、動力系交流モータが発する高周波ロスを削減する設備投資です。投資回収が早く、リース契約も可能なのが特徴です。

お問い合わせ



ウィナーズ・アンド・カンパニー株式会社
環境ソリューション部門
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-15-4
電話 03-5475-6568 FAX 03-5475-6569
E-mail info@winners-co.jp
URL <http://www.winners-co.jp>

<会員・協力>

